

交通機関お問い合わせ☎

龍神自動車（0739）22-2100 白浜第一交通（0739）42-2916  
南部タクシー（0739）22-2608 明光タクシー（0739）42-3751  
南海りんかんバス（0736）56-2250 熊野第一交通本社（0735）22-6313  
高野山タクシー（0120）372-628

おぼっちゃん日記

こんにちは！おぼっちゃんだよ(^-^)  
冬といえばやっぱり温泉♨️僕は温泉が大好きなんだけど、皆は龍神温泉にどんな効果があるか知ってる？  
龍神温泉はとろりとしたお湯で、入るとお肌がツルツルになるんだよ💡その理由は『ナトリウム炭酸水素塩泉』っていう泉質が肌の表面を軟化して、余計な角質や毛穴の汚れを落としてくれるクレンジング効果があるから(^-^)そのため火傷や皮膚の病気にも効果があるんだよ。この泉質は群馬県の川中温泉、島根県の湯の川温泉と並んで『日本三美人の湯』とされていて、三つの温泉地を巡るとオリジナルグッズと美人証明書がもらえる取組なども行っているんだ☆  
龍神温泉に入ってぜひその効果を実感してみてね！

日本三美人の湯宿めぐり

RYUJIN RENTAL CYCLE

龍神巡りサイクリング 始めました。

電動アシスト付き自転車「ベネリ」。

「トヨタトライク」もあるよ。

車じゃ気づけない龍神の魅力を発見。

公益社団法人 龍神観光協会

レンタサイクル稼働中！

自転車乗って『ええとこ』いこら。  
貸出施設はこちら

G. WORKS  
田辺市龍神村福井493  
(道の駅龍神敷地内)

龍神温泉元湯  
田辺市龍神村龍神37  
(別館：田辺市龍神村龍神5)

龍神村商工会青年部  
田辺市龍神村柳瀬908  
(龍神村ドラゴンミュージアム)

編集後記

専務理事 前田 敦司

情報誌「龍神観光マガジンvol.6冬号」をお読みいただき、ありがとうございます。

1月も下旬に入り、日増しに寒さが厳しくなってきました。先月上旬には冬タイヤの装着を済ませ、準備を万全にして着任から2度目の冬に臨んでいます、いよいよ本格的な冬の到来です。

昨年迎えた1度目の龍神の冬は、想像以上の朝の寒さや初めての雪道走行など、たくさんの「初めて」を体験しました。私はこれまで少しの雪しか知らなかったで、事務所の駐車場に積もった雪でさえ、今までに見たことがない高さで、目の前に広がる真っ白な光景に思わずスマホで何度も撮影しました。また、山の木々が風に揺れ、積もった雪が一面に舞う景色も初めて見る風景でとてもきれいでした。

雪道走行は今も不安ですが、今冬もきれいな雪の風景が見られることをとても楽しみにしています。

本誌をお読みいただいている皆様にも、ぜひ冬の龍神村ならではの幻想的な風景を感じていただければと思います。お客様の安心・安全なお迎えに努め、皆様のお越しをお待ちしております。

あわせて、引き続き本誌をご活用いただきますようお願いいたしますとともに、次号もご期待ください。

New!!

観光協会のホームページがリニューアル☆  
観たいページがすぐ見つかる便利な仕様です。  
龍神村の観光情報はここから➡  
<https://www.ryujin-kanko.jp/>

龍神村の観光情報

好きな色  
ピンク

好きな食べ物  
栗、ゆべし  
龍神のごはん

趣味  
龍神温泉に  
はいること

長所  
僕と話すと  
「ほっ」とすること

龍神村観光PRキャラクター

龍神観光協会公式  
インスタグラム

最新のイベント情報や  
龍神村の日常などをお届け！  
フォトコンテストなども開催  
しておりますので、是非覗いて  
みてくださいね！

RYUNAVI2018

# RYUJIN KANKOU MAGAZINE

龍神村の知らない魅力が見つかる情報誌

冬の絶景求め護摩壇山へ

（公社）龍神観光協会  
〒645-0415  
田辺市龍神村西376  
TEL(0739)78-2222

龍神温泉観光宿泊案内所  
〒645-0525  
田辺市龍神村龍神165-1  
TEL(0739)79-0339

表紙写真：第2回龍神村のええとこフォトコンテスト受賞作品 @kazz | 109様





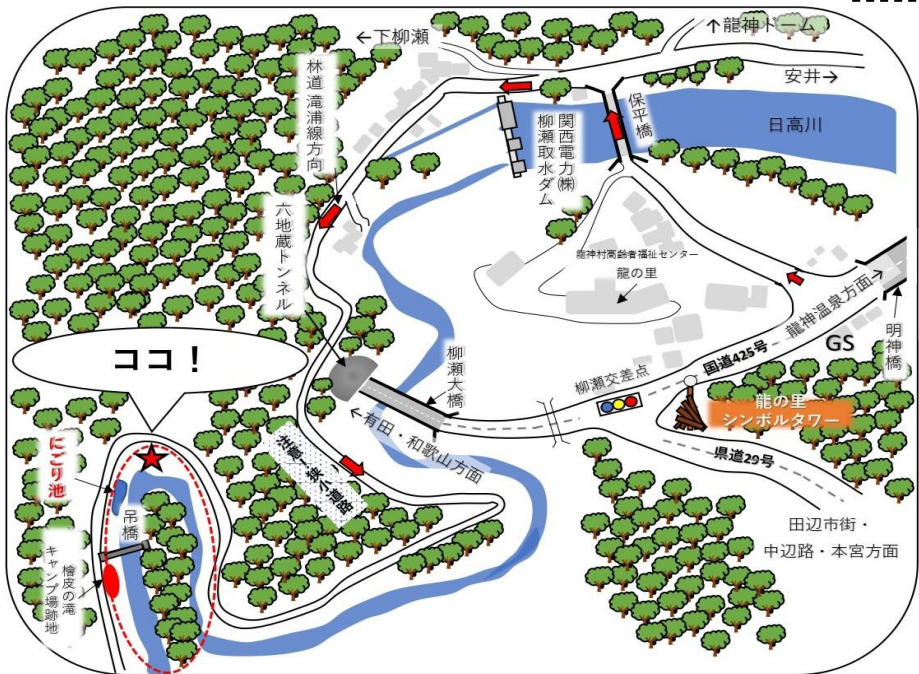
檜皮の滝は、滝という名前がついていますが滝ではなく龍神村の中央を縦断する日高川（二級河川では日本一長い総延長一五km）の流れが南西から北西に変わる地点（上柳瀬地区から下柳瀬地区）の約一kmにおよぶ激流区間を指し、河道は曲がりくねった穿入蛇行が著しく見られ河岸は岩石が折り重なる様に連続しています。「檜皮」とは岩肌が檜（ひのき）の皮のようであるためこの名称がついたと言われています。元々龍神村は杉や檜を中心とした林業で栄えている村であり現在も上質な木材ブランド「龍神材」が有名です。山奥にある龍神村の木材流通については、一番古い記録で江戸時代初期から行われていたとされており、現在のような道路交通網は当然無いため川を利用した運搬が主流でした。龍神村の上質な木材を切り出し、木材を組んだ筏を作って日高川下流へ運搬する他に流通の方法がなかったのです。そこで筏下りの一番の難所として恐れられていたのが檜皮の滝で、日高川沿いの地域では古くから「佐井の鳴滝山路の檜皮筏乗り」こそ見て通る」と唄われた有名ポイントの一つでした。当時の檜皮の滝は今より岩肌が鋭く、巨岩や激流箇所がいくつもあったそうです。あまりに難所であったことから事故も多く、明治に入り筏乗りの安全を願った日高郡の大庄屋が要所要所の岩石を火薬で爆破した記録もあるほどです。

しかし現在の檜皮の滝は明治22年の水害や大正5年の柳瀬発電所の設置により川の様相は変化し、両岸が岩石で覆われた面影は残しその中心に日高川が悠々と流れ、幾年月かけて割れたり削れたりしたであろう檜の皮に似た岩石が、当時の激流を思わせる程度となっています。緩流の流れとなつてからはキャンプ場が整備され、龍神の人気スポットの一つとして賑わっていましたが、平成23年9月の大水害により施設全体が流されるなど大きな被害を受け止む無く閉園となりました。

檜皮の滝の元キャンプ場付近の川原には「にこり池」という不思議な池が存在します。池の周囲は約60mで水面はその名のとおり濁っています。この池の水は雨が降ったり川が増水すると青く澄んで、平水や渇水の時に濁るという不思議な池と言われています。

池の中には深い穴が開いており、その底ははるか下流にある下柳瀬カトリック教会前の新滝の川端をはじめ各所へ抜けているのではないかと言われています。古くからこの穴をすみかとする大蛇が棲んでいるといわれもあり、大水害以前は水神として祀った小さな祠も存在していたようです。その昔下柳瀬の住民は水神様を怒らせるために、この池へ牛の糞や古草履など投げ込み雨乞いの祈願をしたこともあったそうです。筏乗りの難所であった檜皮の滝と水神様の棲むにこり池のお話でした。檜皮の滝へのアクセスは対向車が交わせない程の狭小箇所や落石等の可能性もありますので十分にご注意ください。

龍神村上柳瀬保の平く檜皮



〒645-0415  
和歌山県田辺市龍神村西137-1  
TEL:0739-78-2050  
営業時間:9時～23時  
定休日:日曜日、12月31日

喫茶

亜瑠絵菓

あるえす



初めて来たのにどこか懐かしい、昔ながら変わらない味と愛情で、あなたを迎えてくれます。



■サービスランチ(ミンチカツ)・・・800円(税込)  
一汁三菜のバランスが整ったサービスランチ。食後のコーヒーまで楽めてこのお値段はとってもリーズナブル。(※料理の内容は日替わりとなっています)



■カツサンド・・・600円(税込)  
分厚くジューシーなカツにソースがしみ込みパンとの相性抜群。パンはトーストでの提供も可能。遠くからこのカツサンドを求め訪れる方がいるほどの人気メニュー。カツサンド以外にもふわふわの卵サンドや新鮮な野菜サンドなど、バリエーション豊富。イベント等への出店時にも人気の一品です。(※要予約)

お店の方からのメッセージ

お店のこだわりは、なるべく地元食材を使用すること。開店当初から龍神村で作られたお米、地元の方自家製のお味噌、新鮮な野菜を調理し、提供しています。口の悪いマスターと愛想の悪いママですが、愛情だけは掛けています。ひと休みしに、ぜひ『亜瑠絵菓』へお越しください。

松本 和弘さん  
千恵美さん



2021年観覧祭時の写真

温泉むすめ

晴ちゃんのプロフィールは  
↓こちらから↓



龍神晴公式  
Twitter



©ONSEN MUSUME PROJECT

温泉むすめ 龍神 晴(りゅうじん せい)ちゃん顕現！

温泉むすめとは・・・

全国の各温泉地をモチーフとした想像上の二次元キャラクターであり、各温泉地の魅力を国内外に発信し、その地を活性化させるために作成されたプロジェクトです。龍神温泉にも温泉むすめが存在しており、その名も『龍神 晴(りゅうじん せい)』といいます。2022年7月から龍神温泉元湯・村内道の駅に晴ちゃんグッズの設置を開始し、その当日からたくさんの方々が龍神村に訪れてくれています。現在は店舗オリジナル描きおろしグッズの販売も始まっており、取り扱い店舗も少しずつ増えてきています。龍神村でしか手に入れる事ができない可愛い晴ちゃんグッズ、是非ゲットしてくださいね！

村内道の駅のオリジナルグッズの数々



その他グッズ、取扱店舗情報はコチラから！



龍神観光協会では会員を募集しています！ ☆会員になると・・・☆

観光客の誘致、PR活動（観光協会HP掲載、パンフレット掲載）観光協会から各種お知らせなど、様々なお手伝いをさせていただきます。龍神村をよりよくしたいという方、大歓迎です！お問い合わせは表紙下段に記載してある（公社）龍神観光協会までご連絡ください。

※入会には年会費が必要です。ご注意ください。（最低3,000円～）